

令和4年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業の実施状況及び効果検証報告

Ⅲ 経済活動の再開 ～地域経済を立て直す～

単位：円

担当課	事業名	事業目的	事業実績と成果	総事業費	
					交付金充当額
イベント実施等の消費喚起					
商工観光課	マチナカフェスタの開催	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた飲食店を中心とした市内事業者を応援するため、生駒駅周辺でフェスタを開催する。	11/23(祝)にIKOMAマチナカマルシェを実施。ブース出店と生駒駅周辺店舗合わせて46店舗が参加し、雨天だったが当日来場者は5000人を超え、コロナ禍により経済的影響を受けている市内事業者に対し営業機会を創出することができた。	3,805,747	3,165,000
社会経済活動の再開に向けた前向きな取組の支援					
商工観光課	Ikoma Local Business Hub (いこま構想塾)の運営	コロナによる影響を受けた地域経済の活性化を図るため、事業アイデアを創出し、具体化に向けたヒントを学ぶ講座を実施するとともに、市内の事業者が市内で創業する際の市場情報調査を行うサービスを提供する市場情報評価ナビを利用できるようにする。	市内で創業を目指す22名の受講者に対し、交流会・伴走支援を通して起業希望者・起業者間のマッチング機会を創出した。その結果、2名の創業支援を実現することができた。	2,574,122	612,000
商工観光課	チャレンジ生駒みらい資金	コロナ禍において、新たな事業展開にチャレンジする事業者へ支援し、ポストコロナの経営革新、地域課題の解決やまちの活性化につなげる。	市内36事業者に対し、総額16,718千円の支援をし、コロナ禍での新たな事業展開へのチャレンジを応援しポストコロナの経営革新やまちの活性化につなげることが出来た。	16,718,000	7,475,000

※担当課は令和6年3月1日時点を表示しています。